

佐布里池の梅見アルバム 2025年02月20(木)

概略行程:名鉄金山 ST8時30分集合～名鉄朝倉 ST～(知多バス)～梅の館口 BS～梅の館・観梅～水の生活館～梅の館昼食～13:07 梅の館 BS～(知多コミュニティバス(あいあいバス))～名鉄朝倉 ST～名鉄金山 ST

梅の開花状況:「佐布里池梅まつり」は2/8(土)～3/9(日)開催中だが、今冬の零下により25種6000本と言われる梅は、一部の早咲き種を除き殆ど蕾状態で今年は開花が遅い。

- ① 知多市佐布里台3丁目101の「佐布里池」は1965年(昭40)に竣工した水資源機構が管理する佐布里ダム調整池で、隣接する知多浄水場から工業用水を供給している(総貯水容量530万 m^3)
- ② 「佐布里梅」は明治の初めに鱈部亀蔵氏が桃の台木に接ぎ木して作られ、厚い果肉と小さい核が特徴で梅干しに適している。
- ③ 「水の生活館」は1994年(平成6)に木造からリニューアルされた2F建てで佐布里池整備事業等に関する資料や展示等が、されている。

梅の館の見本園で満開の紅梅



◇梅の館



◇イベント広場付近の佐布里池



◇水の生活館と館内



◇愛知用水神社

